

あなたも組合員になりませんか 組合員ならではの、の特典 医労連共済の魅力を広げましょう

ひとり年間10万円以上の生活改善大運動

医労連共済(医療・火災・交通)を軸に
自動車共済、ろうきんを活用し生活費の節約を

1 組合員の生活を改善する大運動を進めています。



一般の民間生命保険とくらべ、掛け金が半額程度で加入できる共済活動は、労働組合の最大のメリットです。しっかりチェックして、あなたの生活を防衛してください。医労連の医療共済。火災共済、自動車共済、ろうきん(労働金庫)をしっかりと活用して、1年の生活費を見直せば、10万円、20万円…それ以上の節約に必ず、つながります。これなら、組合費を払っても組合員がお得だね。組合員でよかったと、きっと思っただけの内容です。組合員はもちろん、組合員に誘いたい職員にもすすめて下さい。さあ、医労連共済の学習会をはじめましょう。

2 医労連共済のイチ押しは、医療共済(医療保険)です。

入院保障1万円がテレビの宣伝でいま話題ですが、今の時代は、このくらい保険に入っておかないと大変です。

多くの場合、掛け金は、30代で3,500円、40代で4,500円、60代では8,500円という金額です。しかし、医労連共済なら、どの年齢でも一律2,400円で掛け金が、全く上がりません。仮に40代の組合員が医療保険を医労連共済にきりかえると1ヶ月2,000円節約になり、1年で2万5,200円節約できます。同じ年の夫婦で入れば、5万0,400円の節約になり、親孝行で6代のおじいさん、おばあさんの2人を加入すると、老夫婦だけで年間14万6,400円が節約でき、この組合員の夫婦とあわせ4人家族なら年19万4,400円の大きな金額が節約できます。

一般の医療保険は多くは入院保障だけですが、医労連共済の場合は、休業保障がなんと90日ついています。一般の保険は入院保障は多くは、給付は3日目から、とか5日目から、が多いのですが医労連共済は1日目から給付されるすぐれた内容です。

利益を出す必要がない労働組合員同士の助け合い事業だからできるメリットです。どの保険や共済も保険業法により集めた掛け金の5割しか給付に当ててはならないしくみがありますが、医労連共済は7割を給付に当てることができるので、どんな保険よりも安くて給付が良いのです。テレビCMの宣伝費も10秒で10万円と言われますが、宣伝費用にもムダにお金をかけないので安い掛け金なのに給付をたくさん還元できるのです。(1日10回で365日コマーシャルすれば3億6,500万円の宣伝費が使われていることになります)



(例-1) 医療保険・話題の1万円入院保障

40代男性の場合 一般生保4,500円/月掛け金 → 医労連共済 2,400円!

●60代で両親も一緒に加入ならメリット倍増 一般生保8,500円/月掛け金 → 医労連共済 2,400円

同じ年の夫婦2人加入なら (民間生保との差額は、年/ 5万0,400円)

60代両親と4人家族なら (民間生保との差額は、年/ 14万6,400円)

1年間での民間生保との差額は、なんと 年/ 19万4,400円)

親や子、家族まで加入なら、もっと魅力。ガン疾患の方も加入できます(組合員特典です)。

3 次もびっくりの、火災共済(火災保険)です。

(火災共済)も、掛け金は一般保険の半額程度で安いのですが、実は、一番のメリットは、^{さいしゅとくか}再取得価額の補償制度にあります。どういうことかということ、家の築年数に関わらず新築購入費用が支給されるということです。(よくでる質問ですが、中古の1戸建・マンションを購入した場合でも同等の新築費用が保障される制度です)

ぜひ、おすすめしたい共済です。一般的には、築年数が古くなっていくと同時に、火災になった場合に保険会社からの給付金額もだんだん少なくなっていきます。これは、火災が発生した時点での、その家の価値を保険で保障する考えだからですが、残ったローンは返済できても、家を立て直すことはできません。

ところが医労連共済では、古くなった家でも建て直す場合の新築価格が給付されますので、安心です。築後1,000万円の保障になるか、医労連共済で新築資金4,000万円もらえるかでは、だんぜん違います。一般保険ではローン返済分だけになり、焼け出された後の保障はありませんが、医労連共済なら新築費用のメドが立ちます。この制度は、持ち家の方だけでなく、借家の場合の^{かざいほけん}(家財保険)でも、同じです。生活必需品などが、古くなった価格でなく、新たに購入できる費用の給付がされるとなると、とっても親切ではないでしょうか。

火災は、いつ起こるか分かりません。もう、急いで加入するしかありませんね。

(例 -2) どの保険会社でもできないメリット、火災保険

- 一般保険と比較し、月掛け金が半額程度(持ち家の場合<借家の場合の家財保険もあります>)
- しかも、一般保険との違い・メリット 再取得価額の補償制度
→ 築年数に関わらず新築購入費用が支給されます(中古住宅取得の場合も同じです)

万が一の火災保険だが、火災になったら大違い

築後1,000万円保障になるか、新築資金4,000万円もらえるかは大きな違い

4 3番目のおすすめは、自動車共済(自動車保険)です。まずは見積もり予約を



自動車保険もバカになりませんね。特に車が良い、年齢が若く、等級が低いという若い組合員には、絶対におすすめです。1台につき3万円、4万円と節約できる場合がかなりありますので、ご夫婦なら2台で6万円、8万円の大きな節約です。1年に1回、保険会社から更新のハガキが届きますので、まずは見積もりの予約をとりましょう。車の種類で違いはありますが、2割から3割の年間掛け金が節約できます。自動車共済の加入は組合員、同居の親族(別居の組合員の扶養親族を含む)、親・兄弟・子どもまで加入できるので、入れるだけ入った方がお得です。

(例 -3) 自動車共済(自動車任意保険)

自動車保険料もバカになりませんね~若い方には大好評です。

運転者が若い、等級が低い、車が高いと年10万円保険料も。1台あたり年3万、4万円の節約に。同居の親族(別居の組合員の扶養親族を含む)なら自分以外の車も加入できます(夫婦・親・兄弟・子ども)。

5 病院を退職しても大丈夫? 医労連個人加盟組合員の継続加入でそのまま保障(退職する際には、必ず役員に申し出てください)

これは加入するしかない、とっていただいた方が多いと思います。質問が多く出されるのが、病院を退職したらどうなるのか?です。愛知県医労連の個人加盟組合員に加入すれば、そのまま継続できます(月額組合費200円)。退職が決まったら組合の役員さんに必ず申し出てくださいね。継続加入の手続きができますので、たとえ退職しても、どこへ行っても大丈夫です。



6 最後は、ろうきん(労働金庫)です。

ろうきん(労働金庫)は、労働組合と提携をしている銀行です。

住宅・教育・自動車ローンといろいろなローンがありますが、組合員かどうかで、どれも利子が大きく違ってきますから、ぜひ活用してください。労金カーライフローンの返済額の比較を例にしました。事例は250万円借入の場合、3年返済固定金利の場合で利子は、一般4.2%が組合員なら3.0%と割安です。

3年間の返済金額の差は4万7,800円の節約です。5年返済固定金利の場合も8万1,100円のお得です。もう組合員になるしか、ないですね。組合員になれば、こんなお得で節約ができます。ぜひ、あなたが加入し、職員にも教えて広げてください。医労連共済のメリットは、早く加入すれば、するほど節約がたくさん、できます。いいな、と思ったらすぐ加入して下さい。

なおコンビニなどの現金引き出し手数料が1回当たり105円ですが労金カードなら手数料が口座に全額バックされますので、これもお得です(月5回なら525円、年間なら6,300円のバックになります)。

(例 -4) ろうきん(労働金庫)

マイカーローンなど 組合は提携しているので利子が安い
労金カーライフローンの返済額比較(以下は、事例250万円借入の場合)

◆3年返済固定金利の場合(ボーナス支払いなし)

	金利	毎月返済額	総返済額	差 額
一 般	4.2%	7万4,100円	266万5,100円	4万7,800円のお得
労組員	3.0%	7万2,800円	261万7,300円	

◆5年返済固定金利の場合(ボーナス支払いなし)

	金利	毎月返済額	総返済額	差 額
一 般	3.5%	4万6,700円	279万6,400円	8万1,100円のお得
労組員	3.3%	4万5,300円	271万5,300円	

7 退職になる場合でも労働組合は辞めずに、個人組合員になりましょう。 (組合のない職場でも、個人組合の制度があるので医労連共済に加入できます。)

組合員ならではの特典、ひとり年間10万円以上の生活改善大運動、どうだったでしょうか。労働組合の助け合い事業の医労連共済は、労働組合でなければできない大きなメリットです。職場を退職しても個人組合の制度があるので続けられます。また、組合の無い職場であっても個人組合員になれば、医労連共済が加入できます。さあ今日からあなたも組合員になり、医労連共済に加入しメリットを実感してください。

うれしい医労連共済の話しを職場やお友達や知人にも、どんどん広げて下さい。